

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	1037	文化財保存経費	会計	01	一般会計
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	02	文化財保護費
担当部課名	教育委員会 生涯学習課 文化財室		細目	101	文化財保護経費
作成者氏名	中川 秀也	連絡先	細々目	01	文化財保存経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
指定文化財		保護管理・環境整備 市内に所在する文化財を保護し、後世に継承するとともに、現代に生きる人々が文化財の価値を享受する。
本年度事業内容	1、文化財保護事業(上野天神祭保存修理ほか) 2、史跡の草刈 3、文化財保護審議会の開催 4、文化財保護指導委員会の開催	
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
根拠法令・要綱等 文化財保護法、伊賀市教育委員会関係補助金等交付要綱		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	6,055	5,055	5,000
	委託料	1,878	1,754	1,754
	補助金	2,090	1,733	1,700
	その他	2,087	1,568	1,546
合計(A+B)		9,655	8,655	8,600
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	9,655	8,655	8,600
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
指定文化財候補調査	件	5	5	5
審議会の開催	回	3	4	4
指定文化財の管理状況の巡視	回	20	20	20

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
新規市指定文化財	伊賀の歴史や文化等の正しい理解のため、伊賀市にとって重要なものを新規に指定する。	件	3 目標 (3)	3	3
管理が適切に行われている指定文化財	文化財が適切に管理され、後世に継承される。	件	16 目標 (20)	16	16

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

市民への周知と公開

評価	必要性	4	現状維持 文化財を保護し、後世へ継承するため、調査と保存修理事業を行う。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		